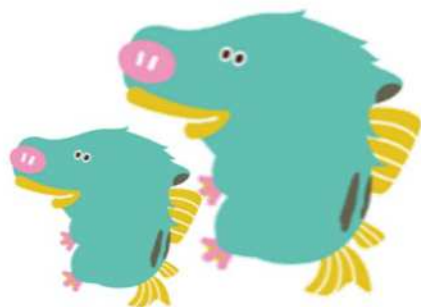




矢作川流域圏懇談会のゆるキャラ
「はぎぼう」

第6回 市民部会まとめの会

今期の振り返りと来期の活動目標



1. 矢作川流域圏懇談会とは

【懇談会の目的・運営方針】

懇談会の目的

- 矢作川流域圏に関係する各組織のネットワーク化を図る
- 流域圏一体化の取り組み及び矢作川の河川整備に関わる情報共有・意見交換を図る

懇談会の運営方針

(1) 市民部会の活動の活発化

- 組織のあり方を見直し、市民部会主体の勉強会やイベントの計画を行う。

(2) 流域の課題解決に向けて具体的な行動を積極的に行う

- 課題解決に向けた山・川・海部会の積極的な議論と交流を実施する。
- 勉強会やイベント等を通し、山・川・海部会の関係者が協働する。

(3) 河川整備計画のフォローアップ

- 「河川整備に関わる情報共有・意見交換」の取り組みを全体会議で共有し、意見交換を行う。

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

【今期からの変更点】

期による整理

例年は年度末に実施する全体会議を区切りとして年度ごとの目標を設定していた。
 今期より11月に全体会議を実施するため12月1日～翌年11月30日を1つの期として整理する。今年は設立から 15 年目となるが昨年（14 年目）は中間報告会としていたため、第 14 期として整理する。

第 13 期：令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（昨期）

第 14 期：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 11 月 30 日（今期）

第 15 期：令和 6 年 12 月 1 日～令和 7 年 11 月 30 日（来期）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2022年 (令和4年)				第13期								
	全体会議											
2023年 (令和5年)												
	全体会議											中間報告会
2024年 (令和6年)				第14期								
	全体会議											
2025年 (令和7年)				第15期								
	全体会議											

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

【第14期（R5.4.1～R6.11.30）の活動目標】

- ①流域全体に関わる課題をテーマとして設定し、公開講座を実施する。
- ②地域部会（山・川・海）合同でのバスツアーを企画・開催する。
- ③農業従事者や大学関係者など、新たなつながりを広げる。

今後の市民部会の課題・役割

- 矢作川の望ましい姿のイメージの可視化・具体的行動
- 市民部会としての流域連携テーマの議論
- 地域部会の話題・課題を把握できるシステムの構築
- 10年間で新たに見えてきた課題や問題の明確化
- 懇談会とつながりの薄い農業や工業の団体との関係構築

山・川・海の恵みにつながる矢作川をつくる
～今新たに！「流域はひとつ」生命共同体～

矢作川の恵み・大切さを再認識し、より良い矢作川流域圏の再構築を目指し、平成30年度のWGで作成しました。

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

公開講座の実施（テーマ①）

○公開講座について

流域全体に関わる課題（テーマ）について、これまでの実施状況を下記に示す。

	時期	テーマ	実施状況
これまで	令和3年7月	マイクロプラスチック	市民部会企画で公開講座を開催 「プラスチックが生き物を苦しめている」
	令和3年11月	ネオニコチノイド系農薬	市民部会企画で公開講座を開催 「アカトンボが危ない！」
	令和4年8月	「三河湾の水産資源」「栄養循環・物質循環」	市民部会提案→海部会企画で公開講座を開催 「豊かな海の栄養源～きれいな海は豊かな海か？～」
	令和5年1月	「47災害から50年」	市民部会提案→山部会企画で情報共有を実施
今期	令和6年2月	流域のつながり	市民部会企画で公開講座を開催 「川がつながぐ 私たちの未来 ～知らなかった山・川・里・海の繋がり～」

令和6年2月に「流域」の概念を市民に伝えることが市民部会の開催する公開講座の役割として重要であるという議論から、俯瞰的に捉えた流域の解説を公開講座で行った。内容を下記に示す。

「川がつながぐ 私たちの未来 ～知らなかった山・川・里・海の繋がり～」

I. 基調講演 I 富山理論から「健全な流域圏」を考える

（講師：松沢孝晋氏）

II. 基調講演 II 「流域思考」をわかりやすくつたえていくために

（講師：神田浩史氏）

III. ディスカッション（誰でも参加可能な車座形式での議論の場を用意）

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

地域部会合同でのバスツアー（テーマ②）

○バスツアーについて

地域部会間の共通認識の隔たりを補完することを目的として、他部会に紹介したい矢作川流域の団体や場所を巡るバスツアーを開催した。

令和5年 9月13,14日の2日間で延べ32人が参加した。

アンケートの回答者全員が「所属外の部会で中心命題としている矢作川流域の課題を『知ることができた』もしくは『少し知ることができた』」と回答した。

【アンケートの内容を一部紹介】

- 山、川、海それぞれに課題があり、全体の協力が必要だと感じた。
- 他部会員との議論が良かった。
- バス移動中の各座長から解説や見解、現地での質疑応答は課題を知る・考える糸口となった。
- ツアーで感じたこと、考えたことについて、意見交換の場が欲しい。



バスツアー訪問先位置図



東幡豆海岸にて

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

新たなつながりを広げる（テーマ③）

○今期参加したイベント

矢作川流域圏懇談会として今期は下記イベントに参加した。例年から参加している矢作川感謝祭、“いい川”・“いい川づくり”ワークショップ、中部のいい川ワークショップ、三河湾大感謝祭に加えて、今期は多摩川流域セミナーに参加。

イベント	日 時	場 所
2023年矢作川感謝祭	令和5年9月10日（日）	千石公園（豊田大橋下）
第15回“いい川”・“いい川づくり” ワークショップ in東北	令和5年9月29日（金） 令和5年9月30日（土） 令和5年10月1日（日）	エクスカーション：四ツ谷用水 （仙台市 広瀬川） 公開選考会：東北大学 青葉山キャンパス
第10回三河湾大感謝祭	令和5年10月14日（土）	LaLaGran（三河田原駅前）
第2回中部のいい川ワークショップ ^o in矢作川流域圏	令和6年1月20日（土）	愛知県豊田市 豊田市能楽堂
2024年矢作川感謝祭	令和6年9月22日（日）	豊田市博物館
第16回“いい川”・“いい川づくり” ワークショップ in白山手取川	令和6年9月27日（金） 令和6年9月28日（土） 令和6年9月29日（日）	エクスカーション：犀川・浅野川 公開選考会：金城大学 笠間キャンパス
第11回三河湾大感謝祭	令和6年10月6日（日）	西浦パームビーチ
第61回多摩川流域セミナー	令和6年11月30日（土）	大師河原干潟館（川崎市、多摩川河口部）

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

新たなつながりを広げる（テーマ③）

○ 2024矢作川感謝祭・第11回三河湾大感謝祭

2024矢作川感謝祭では矢作川流域で採れた海苔、塩、お米を使用したおにぎりを販売した。ほかにも多数の団体（山里カフェMui、坂井海苔店、山善糟屋海苔店、ワイマーケット、吉良屋、ペアツリーファーム、フードフォーチルドレン、東幡豆漁協）と協力し、矢作川流域の恵みを感じていただき、矢作川流域圏懇談会の活動を紹介した。

当日の様子は矢作新報に掲載された。

第11回三河湾大感謝祭では矢作川流域の恵みで採れた海苔の食べ比べを行った。市民の方にも理解しやすい「食」をきっかけに矢作川流域圏懇談会に興味をもってもらった。各イベントで「はぎぼう」に関するグッズ（うちわ、メモ帳、ストラップ）を作成し、子供から大人まで多くの方に「はぎぼう」や矢作川流域圏懇談会を知っていただいた。



2024矢作川感謝祭の様子



2024矢作川感謝祭の記事（矢作新報）



第11回三河湾大感謝祭の様子

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

新たなつながりを広げる（テーマ③）

○新たなつながり

- オーガニック給食の推進に関する取り組みを実施しているFood for Children愛知
Food for Children安城の関係者に取材するとともに、WGで情報共有を図った。
- バスツアーには、大学生2名（愛知工業大学、三重大学）が参加した。
- 様々な団体の方と協働で矢作川感謝祭に出店した。
- 多摩川流域懇談会と合同セミナーを開催し、互いの流域に関して理解を深める予定である。
(11月30日開催予定)



2023 矢作川感謝祭の様子



第16回 いい川づくりWS
エクスカーションの様子



第16回 いい川づくりWS
公開選考会の様子



第10回 三河湾大感謝祭の様子

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

【今期の活動①】

第14期の市民部会の活動を下記以降に示す。

	活動	日時	場所・内容
第14期	第15回WG	令和5年5月22日（月）	場所：豊田商工会議所 206会議室 内容：今年度の市民部会の方針 今後のイベントの方針
	第16回WG	令和5年7月11日（火）	場所：豊田市崇化館交流館 大会議室 内容：公開講座の開催計画 バスツアーの開催案内 イベントでの流域懇談会のPRについて
	第17回WG	令和5年9月8日（金）	場所：豊田市崇化館交流館 第1研修室 内容：公開講座のために「富山理論」についての話し合い バスツアーの最終確認 農業に関するイベントの紹介
	2023 矢作川感謝祭	令和5年9月10日（日）	場所：豊田市千石公園（豊田大橋下） 内容：矢作川に関する意見募集 矢作川流域圏懇談会の活動紹介
	矢作川バスツアー	令和5年9月13～14日 （水～木）	場所：矢作流域内各所 内容：山から海まで2日がかりの「矢作川の全て」バスツアー 流域連携を進めるために山・川・海の各部会が持つ課題や問題点の共有

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

【今期の活動②】

	活動	日時	場所・内容
第14期	第15回 いい川・いい川づくり ワークショップ	令和5年9月29～ 10月1日（金～日）	場所：東北大学（青葉山キャンパス） 内容：四ツ谷用水、貞山運河のエクスカージョン 矢作川流域圏懇談会の活動紹介
	第10回 三河湾大感謝祭	令和5年10月14日（土）	場所：LaLaGran（三河田原駅前） 内容：動く木のおもちゃの展示 矢作川流域圏懇談会の活動紹介
	第5回市民部会 まとめの会	令和6年1月10日（水）	場所：豊田市崇化館交流館 第1研修室 内容：第14期の活動実績と次回全体会議に 向けた活動計画 公開講座に向けた状況報告、チラシ配布 バスツアーの報告
	第2回中部のいい川 づくりWS	令和6年1月20（土）	場所：愛知県豊田市 豊田市能楽堂 内容：矢作川流域圏懇談会の活動紹介
	第4回公開講座	令和6年2月12日（月）	場所：豊田市産業文化センター 多目的ホール 内容：「川がつなぐ私たちの未来 知らなかった 山・川・里・海のつながり」 流域のつながりの再認識

2. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.11.30）

【今期の活動③】

	活動	日時	場所・内容
第14期	第18回WG	令和6年5月20日（月）	場所：豊田市職員会館2階 第1会議室 内容：座長交代に伴うご挨拶 昨期の活動成果と今期の活動計画
	第19回WG	令和6年8月30日（金）	場所：豊田市崇化館交流館 第1研修室 内容：流域連携イベントに向けた意見交換 食と農業に関する意見交換
	2024 矢作川感謝祭	令和6年9月22日（日）	場所：豊田市博物館 内容：矢作川の恵みで作った食品の販売 矢作川流域圏懇談会の活動紹介 はぎぼうグッズの配布
	第16回 いい川・いい川づくり ワークショップ	令和6年9月27～29日 （金～日）	場所：金城大学 笠間キャンパス 内容：犀川・浅野川のエクスカーショ 矢作川流域圏懇談会の活動紹介
	第11回 三河湾大感謝祭	令和6年10月6日（日）	場所：西浦温泉パームビーチ 内容：三河湾の海苔の食べ比べ 矢作川流域圏懇談会の活動紹介 はぎぼうグッズの配布
	第6回市民部会 まとめの会	令和6年10月29日（火）	場所：豊田市崇化館交流館 第2会議室 内容：今期の振り返りと来期の目標

3. 来期の市民部会の活動目標

【来期の目標を決めるにあたって】

テーマ	今期の主な活動内容
①公開講座	○ 令和6年2月に「流域」の概念を市民に伝えることを目的に第4回公開講座「川がつなぐ 私たちの未来 ～知らなかった山・川・里・海の繋がり～」を実施
②バスツアー	○ 令和5年 9月13,14日に2日間かけてバスツアーを実施 (地域部会の現状や課題を共有するために実施)
③新たなつながり	○ 他流域との連携（11月30日に予定している第61回多摩川流域セミナーにおいて合同セミナーを開催） ○ 前回の市民部会にてFoods for Children愛知の藤永様よりオーガニック給食についてご説明いただいた ○ 様々な団体の方と協働で矢作川感謝祭に出店

【今期やこれまでに出了た話題】

- ① ミライ会議では「川と流域・都市」をテーマに第1弾「人口減少時代の緑の流域治水」を企画中。（来期12月17日）第2弾「命の水」編、第3弾「緑の食」を来期以降に予定。
- ③ 大学関係者、農林水畜産、工業、小学校～高校生どういった分野とのつながりを目指すべきか。
- ②③ バスツアーは今後どうしていくか。
- ③ 他部会との交流
- 第16回海部会まとめの会にて鈴木副座長より下記意見をいただいた。
海に対して市民と漁業関係者、行政の間に問題意識の差が大きすぎる。
市民部会と連携して海で起きている問題を共有。
座学だけではなく実際に海に足を運び楽しみながら海の現状を知っていただく。
⇒地域部会の話題を共有・市民部会を中心に他部会・他組織との企画が必要